

平成 30 年 3 月 31 日

大阪国際がんセンターの医療安全に係る監査委員会 実施報告

地方独立行政法人大阪府立病院機構
理事長 遠山 正彌 殿

大阪国際がんセンター
総長 松浦 成昭 殿

大阪国際がんセンターの医療安全に係る監査委員会
委員長 北村 温美

平成 30 年 2 月 16 日に実施した貴センターの医療安全に係る監査の結果を報告します。

1. 開催日時 平成 30 年 2 月 16 日（金） 15:00～17:00
2. 場 所 大阪国際がんセンター 総長会議室
3. 出席者 監査委員 北村 温美（委員長）
三浦 潤
三木 祥男
センター 松浦 成昭 総長
矢野 雅彦 医療安全管理部門長・副院長
小泉 素子 医療安全管理者・副看護部長
下辻 恒久 医療安全管理者・副薬局長
松永 隆 医療情報部主任部長
植田 剛司 事務局長
和田 美由紀 地域医療連携室副看護部長
池山 晴人 患者総合相談室総括主査
久保 忠臣 医事グループ主査
(庶務) 川畑 慶治 総務・人事リーダー
岩途 貢 総務・人事グループ主事

4. 監査報告

今回は、患者さんの対応等の項目及び医療安全に係る新たな対応事例の検証（インシデントの対応、単回使用医療機器）を中心に監査を実施した。

まず患者さんの対応等の項目については、患者さん目線の取組を行うことが病院全体のポリシーとして明示され、病院長を中心に内部の職員のみならず外部の職員も含めてポリシーが共有され、実際に患者目線での様々な取り組みが実施され、患者意思を尊重した医療が提供されていることについて大変評価できる。今後、患者の声をもとにした改善対策

等について、掲示板など患者のわかりやすい形で情報を発信されると更に良いと思われる。

日常臨床における安全対策についても、委員会等を通じた職員への情報共有がなされている。今後も現場への教育を忘れず継続していただきたい。

監査を行った項目は下記のとおり

1.患者さん対応等の項目

- ①来院患者の健康急変時の対応体制
評価 適正
- ②治療上の安全に係る不安に対する相談窓口体制
評価 適正
- ③患者さんからの意見の反映（患者ご意見箱）
評価 適正
- ④セカンドオピニオン
評価 適正
- ⑤延命治療に対する患者意思の尊重
評価 適正
- ⑥身体不自由者への対応
評価 適正
- ⑦院内ボランティア体制
評価 適正
- ⑧患者サービスへの取組
評価 適正

2. 医療安全に係る新たな対応事例の検証

- ①インシデント対応について（事例検証含む）
評価 適正
- ②単回使用医療機器について
評価 適正

以上